



在日米軍従業員の紹介

Introduction of USFJ Employees



CASE4 | 情報処理技術専門職

調幕民間人事課 塩入 隆裕 さん



在日米軍人とその家族の仕事や生活をサポートしています。

在日米陸軍人事部内でIT支援業務に従事しており、端末の操作方法から、システムの障害対応まで多岐にわたります。さらに在日米陸軍では多種多様な人員を採用すべく、ソーシャルネットワーク(SNS)を活用し、求人募集も行っております。日本全国で在日米陸軍での現地雇用者の仕事を認知してもらえるよう努めています。

現在は、米軍司令部、日本政府の関係各署と連絡を取りミーティングに参加し、インターネットから募集可能な採用情報及び求人システムを導入する為の調整を行っています。最終的に求人募集の案内から採用までの全てのプロセスをオートメーション化し、よりスピーディーに新規従業員の採用につながるよう、IT専門職として人事部を支援しています。私達現地採用従業員は、在日米軍人とその家族が安心して快適に仕事や生活ができるようサポートします。その彼らに『日本に来てよかった、また日本に戻って来たい』と言われた時はやりがいを感じます。そしてより質の高いサービスを提供し続けていきたいと思えます。



CASE5 | 冷蔵及び空気調節機械工

極東施設技術部隊 佐世保施設営繕課 加藤 雅史 さん



前職が異分野でも研修制度が整っていて安心です。

米海軍佐世保基地内の施設全般に対する空調機器や冷蔵・冷凍設備の新設、修理、予防保全等の維持管理が主な仕事です。

基地内の主要な建物は、全て空調設備が完備し、万一その運転が停止するような事になると、緊急事態として早急な対応が求められます。

私達は高い技術力と良好なチームワークを駆使して、原因究明と迅速な復旧に努めます。お客様から感謝の言葉を頂く事が、大いにやりがいを感じます。

入職する前は、全く違う分野の仕事に従事していた事も有り、職務を果たしていく事ができるかとても不安でしたが、この職場は研修制度が整っていますので、必要な技術研修などは望めば積極的に受講することが可能です。これからも、技能・知識・技術資格の取得などに併せ、英語力も身に付けながら、一日も早く職場の重要な柱の一つになる事が私の一番の目標です。



CASE6 | 技師職

DPW技術企画実施部 トム布林 美香 さん



建物が完成し、引渡しが完了した際にはやりがいを感じます。

基地内の施設の新築工事の立ち上げ及び企画書の作成から建物の引渡しまでを担当します。

新築工事は、竣工するまで一事案につき約10年かかります。一つの建物を作るには関係者各位との交渉や調整が多く必要です。時間をかけて調整していった建物が実際に建ち、使用者に引渡しが完了した際にはやりがいを感じます。調整内容によっては、時差の異なる地域を何箇所も結び電話会議をこなしますが、やはり英語では苦戦します。今後はさらに英語力を磨き細かい調整もできるようにがんばりたいと思えます。

※DPW(Directorate of Public Works):施設局